

傍聴のこえ



12月定例会を傍聴していただいた方々の感想です。（抜粋）

- ◆一般質問で、ある議員が市長、助役の出張を「旅行」と言つていましたが、議員の政務調査費や行政視察費で出かけたものも旅行と判断していいのでしょうか。
- ◆執行部と議員はお互いの範囲でがんばっている。テレビは同じ所だけ映しているが、1日1回は首を振つてやかましい後列の議員の姿をとらえてください。一般質問の最中に席を空ける議員を映してください。（タバコとトイレに立つと思うが）

議会報はよくできていると思う。ただ、製本しないで、新聞方式にしてコストダウンが図れないか。



- ◆本庁、支所の職員の接遇に対する姿勢を身近に感じられるものに。行政機関へ一般市民が相談しやすい雰囲気にするよう、上司の方は市民の立場に立つて部下を指導してください。

佐渡島の「発展的解消」を目指して、島内の10の市町村が一つになつて、まもなく2年が経過しようとしています。地方議会に身を置く者の心構えとして、つねに地域の将来がどうあるべきかを考えることは極めて大事です。
憲政の神様・尾崎行雄は94歳にして、次の言葉を残しています。
「人生の本舞台は、つねに将来にあり」
これは、現在なしていることの全ては将来のためにあるという意味です。政治に携わる者の判断基準は、つねに将来のために為すというところにおくべきだと言っています。
「佐渡市」が抱える多くの課題を克服し、将来の方向性を見誤らないためには、議員の果たすべき使命は重いと考えます。

松本展国記

編集後記

佐渡市議会の情報や会議録、議会だよりは、佐渡市ホームページからもご覧になります。（会議録は、本庁や各支所、島内の各図書館で閲覧することができます。なお、会議録の作成には、定例会終了から約3か月かかります）
議会についてのご意見、議会だよりを読んでの感想をメールでも受け付けています。

佐渡市 ホームページアドレス
<http://www.city.sado.niigata.jp/>
議会事務局 メールアドレス
gikai@city.sado.niigata.jp

おわびと訂正

議会だより第6号
2ページ「10月8日」を
「10月6日」に、
7ページ「登記事業」を「登記事務」に、
32ページ「伝説」を「伝統」に訂正し、おわびします。